



ROSS ASIA K.K.

Company Description

ロス・アジア株式会社は、昭和48年12月、ロス・オペレーティング・カンパニー（米国ミシガン州トロイ市 現在のロス・コントロールズ社）の全額出資により、日本法人として設立されました。

ロス・コントロールズは2021年に創業100周年を迎えましたが、「機械保守管理者のベストフレンドになり、彼らの安全を守る」という創業者 チャーリー・ロスのポリシーは、今なお受け継がれており、企業の理念となっています。また、各グループ企業がロス・コントロールズの強いリーダーシップのもと、それぞれがニッチトップ企業としてグローバルで活躍しています。

【ロス・アジア3つの強み】

- **国際基準の安全性**
安全規格に適合した空気圧・油圧制御機器を提供しております。第三者機関から『カテゴリ4、パフォーマンスレベル"e"』という制御回路の信頼性が一番高いレベルの認証を取得した機器が提供できる数少ないメーカーです。
- **グローバルネットワーク**
ロス・コントロールズが製造する油空圧機器以外にも、グループ企業が製造する世界中で認められたニッチ製品の販売が可能です。
グループ企業：AutomaticValve（米）、Decco（米）、pneumatrol(英)、manufactIS(独)
- **耐久性・高応答性・大流量・安全性**
創業以来空気圧弁を中心とした商品開発、システム提案に特化し、数々の国際特許製品を生み出してきました。100年に亘る実績が生んだ、製品の耐久性・応答性・大流量・安全性は弊社の強みです。

【製品情報】

● セーフティバルブ

グローバルな労働安全性への要求が高まるなか、弊社は、世界基準最高の安全を確保すべく、空気圧システムの最適化を図り、メンテナンス時の残圧による事故防止、緊急停止時の確実なエネルギー遮断、シリンダ飛び出し防止、空気圧シリンダ昇降装置の落下防止など、労働環境安全に配慮した製品及び空気圧システムの提案を行っています。また、世界でも数少ない油圧のセーフティバルブを提供するメーカーです。

● シングルバルブ

過酷な環境での安定動作、高い耐久性、および大流量といったラインマウント型ポペットバルブの特徴を生かして他社とは差別化された提案を行うことが可能です。バルブ交換による生産性向上や空気圧消費量削減は弊社のバルブだからこそ可能な提案です。

● AirSweep (エアスイープ)

製造工場で各種材料を保管するホッパー(サイロ)と呼ばれる保管容器で材料が詰まって排出できなくなる問題を、全く新しい原理を用いた特許取得のノズルを使用して解決します。既存のソリューションとは違い、湿粉、粘性粉、塊状の材料など難排出材料に対しても効果を発揮する差別化された提案です。

Company Details

Head Office

Japan

Main Business

空気圧制御弁及びその他の空気圧機械器具及び付属品の製造、販売

President

平岡 尚

Established

1973年12月13日

Capital

1億5千万円

URL

<http://www.rossasia.co.jp/>

Offices

Main Office

1-10-12, Tanashioda, Sagami-hara-shi
Kanagawa, Japan, 2291125
